

2022年12月19日  
京成電鉄株式会社

病気と闘う子ども達とその家族に贈るショートトリップ  
**「クリスマスチャリティライナー」を  
 開催しました**  
**開催日:2022年12月17日(土)**

京成電鉄株式会社(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、病気と闘う子ども達とご家族を対象に、京成スカイライナーを使用した「クリスマスチャリティライナー」を2022年12月17日(土)に開催しました。

当イベントは、お子さまの病気治療のため普段は家族旅行などが難しいご家族を、スカイライナーを利用したショートトリップにご招待し、家族一緒に楽しい時間を過ごしていただくために企画したものです。当日は、公益財団法人ドナルド・マクドナルド・ハウス・チャリティーズ・ジャパン(所在地:東京都新宿区、理事長:五十嵐 隆)が運営する「ドナルド・マクドナルド・ハウス」をご利用のご家族から、抽選で選ばれた8家族23名様に参加しました。

(※)過去1年以内にハウスをご利用されたご家族が対象

京成上野駅よりクリスマスをモチーフに車内(貸切車両のみ)を装飾したスカイライナーにご乗車いただき、宗吾車両基地まで移動後、洗車機の通過をスカイライナー車内で体験していただきました。その後、スカイライナーの前で記念撮影を行い、昼食をとった後、運転・車掌シミュレータを使った「運転士・車掌体験」を当社の研修施設にて行いました。また、踏切で危険を見つけた際に押す「非常ボタン」を実際に押して、鉄道における安全について知っていただくなど、充実したクリスマスのショートトリップをお楽しみいただきました。

本件の概要は次頁の通りです。



## 「クリスマスチャリティライナー」について

1. 名 称 「クリスマスチャリティライナー」
2. 日 時 2022年12月17日(土) 9時15分～16時30分
3. 趣 旨 お子さまの病気治療のため普段は家族旅行などが難しいご家族を、スカイライナーを利用したショートトリップにご招待し、家族一緒の時間を過ごしていただくため企画したものです。

4. 開催内容 (1)京成上野駅で集合後、スカイライナーに乗車



- (2)スカイライナー車内にてゲーム大会、プレゼント配布、記念撮影



- (3)車両基地にて洗車体験及び昼食会

- (4)研修施設にて運転士・車掌のシミュレータ体験、踏切非常ボタンを操作体験など



- (5)車両基地からスカイライナーに乗車し、京成上野駅へ

5. 参加者 抽選で選ばれた「ドナルド・マクドナルド・ハウス」をご利用の8家族23名様

以 上

## 【参考】病気と闘う子どもとその家族のための滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」

現在、全国で難病に苦しむ子どもの数は推計14万人とされています。

このような子どもたちは、多くの場合大学病院等の設備・スタッフの揃った専門病院で治療を受けることになり、ご家族は自宅と入院先との二重生活による経済的・精神的な負担に悩まされることとなります。



「ドナルド・マクドナルド・ハウス」は、“Home-away-from-home”（わが家のようにくつろげる第二の家）をコンセプトに、こうした家族の経済的・精神的な負担を少しでも軽減し、病院の近くにご家族が安心し、くつろげる場所を提供いたします。

子どもたちが寂しさを感じることなく、元気になろうという力を持つてくれることを願っています。

現在、世界には360以上のハウスが開設されており、国内では日本第1号ハウスの「ドナルド・マクドナルド・ハウス せたがや」（東京都世田谷区／2001年開館）をはじめ、全国に12ハウスあります。